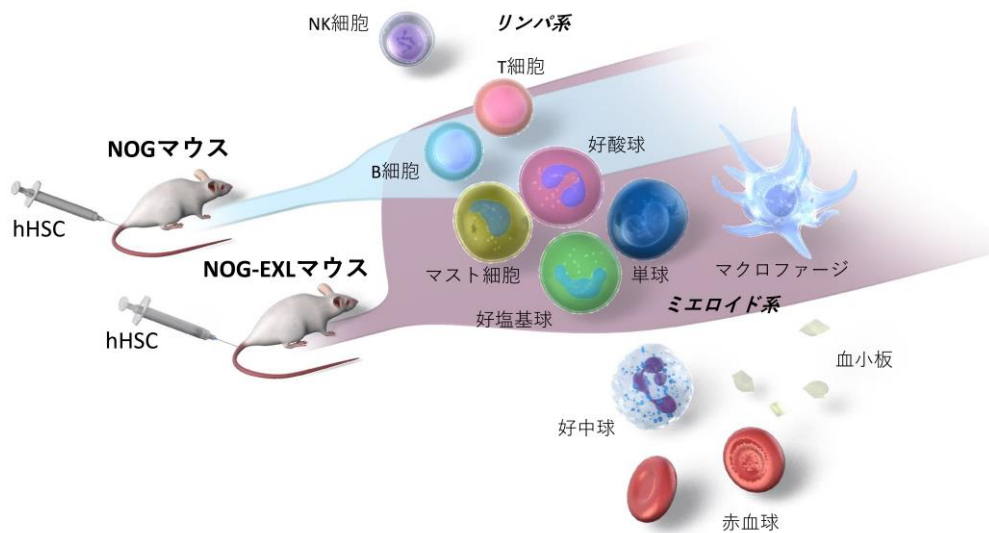


## hHSC移植後ミエロイド系への分化が優勢な NOG-EXL マウス



## NOG-EXL マウス

ヒト細胞、ヒト組織を *in vivo* で解析できるヒト化マウスは、医学・創薬の研究として、新薬の前臨床試験や、ヒト細胞の分化、機能解析等の基礎研究に有用な実験動物です。

本システムは、ヒト造血幹細胞 (hHSC) 移植後にマウス体内にてヒトミエロイド系免疫を分化誘導させる事を目標に開発されました。NOGマウスに、SRaプロモーター制御下でヒト顆粒球単球コロニー刺激因子 (GM-CSF) およびヒト Interleukin-3 (IL-3) の遺伝子を導入しております。

### NOG-EXL マウスの利点

hHSC移植後に、マクロファージ、樹状細胞、顆粒球、肥満細胞などのミエロイド系細胞およびCD4 T細胞の分化亢進することが確認されています。今までのNOGマウスでは評価が難しかったミエロイド系免疫細胞を標的とした研究が可能になりました。

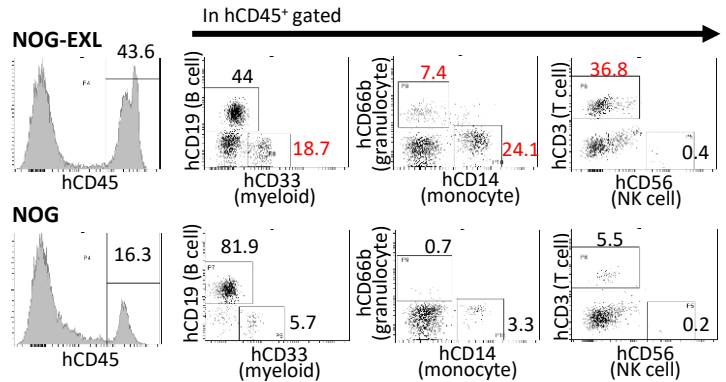


## 主な研究用途

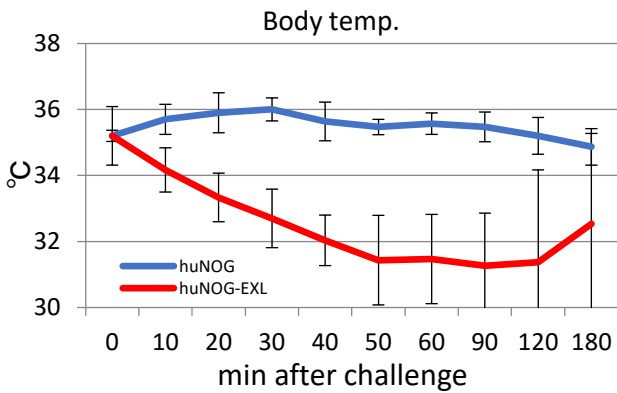
- ヒトマスト細胞を介したアレルギー反応のin vivo評価系
- 抗がん剤の骨髄毒性評価系
- ヒト骨髄性白血病モデル
- ヒト自然免疫応答の解析

論文紹介 Ito R *et al.*, J Immunol 2013 191(6):2890-99  
 Ito R *et al.*, Tox Letter. 2017 281:152-157  
 Ito R *et al.*, JCI Insight 2018 3(21):e121580

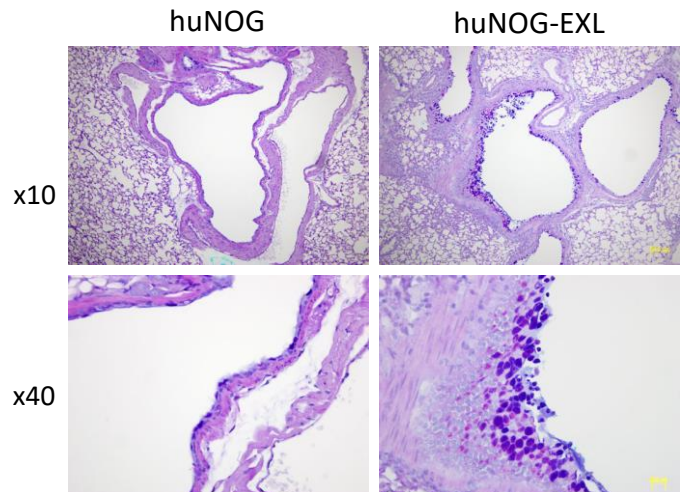
### ● hHSC移植後の免疫細胞誘導



### ● 全身性アナフィラキシー (PSA) モデル 牛乳由来βラクトグロブリン (BLG) による食物アレルギーの誘導

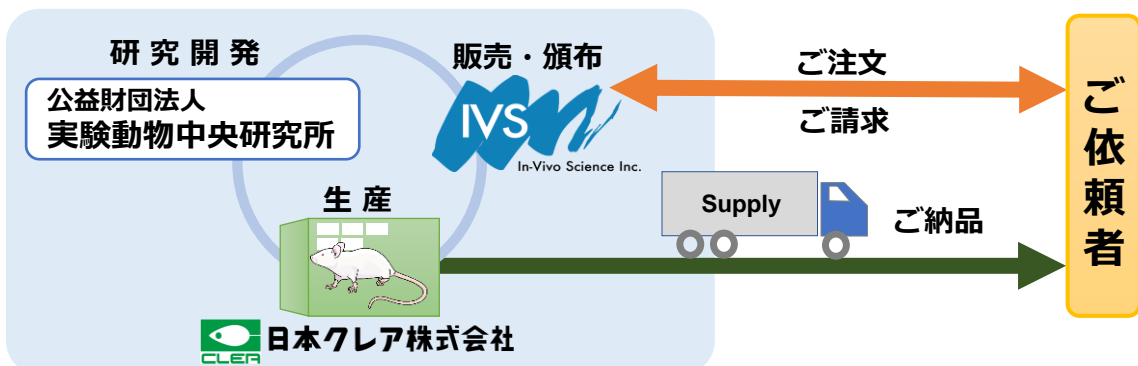


### ● IL-33気管内投与による気管支喘息モデル



## NOG-EXL マウスの生産体制

NOGマウスと同等の重度な免疫不全のマウスのため、実中研で確立した飼育技術を移管した日本クレア株式会社にて生産されています。



※ hHSC移植後の納品や受託試験についても弊社にご相談ください

### お問い合わせ

インビボサイエンス株式会社  
 〒210-0821 神奈川県川崎市川崎区殿町3丁目25番12

TEL : 044-201-8518  
 FAX : 044-201-8519  
 WEB : [www://invivoscience.com](http://www.invivoscience.com)  
 e-mail : [sales@invivoscience.com](mailto:sales@invivoscience.com)